

職場体験レポート

作成者

大洲市立肱東中学校

2年 氏名：中谷 優太



職場の紹介 大洲市役所

創業：平成17年（市町村合併）

住所：大洲市大洲
690番地の1

従業員：712名

大洲市役所は住民票の管理、道路の整備、建設など市民の方々のため、大洲市のために活動している場所です。さまざまな課があり、いろいろな人が働いています。



こんな職場です！

事業所の写真



職場で体験したこと



「市民生活課」

市民生活課では、住民票など個人情報の管理を行っています。今回は、市民生活課が担当する仕事の見学をさせていただきました。また、「EM水溶液」も作らせていただきました。

「都市整備課」

都市整備課では、建築・点検を主に行っています。その点検を僕たちも体験させていただきました。コツを教えてもらいながら公園の遊具など点検をしていきました。

「会計課」

会計課では、何度も伝票の確認を行っているそうです。領収書や伝票の整理は、何度も確認をするこ

とが多く大変でした。

「治水課」

治水課では、今は去年の災害のことを中心に活動しているそうです。そこで僕たちは、鹿野川ダムに行かせてもらいました。ダムの大きさに驚くとともに、いろいろな対策をしていることを学びました。



体験学習を通して

うれしかったこと、うまくできたこと

どの課でも優しく教えていただき、いろいろな仕事をさせていただきました。うまくいかなかったり、失敗したりした時に声を掛けてくださり、仕事だけでなく市役所の役割についても教えてくださってうれしかったです。とてもいい勉強になりました。

大変だったこと、失敗したこと

失敗したなどと思うことは、声の大きさです。挨拶や返事の声が小さくなってしまいました。自分から進んでやることも、他の人に任せっきりになってしまいました。市民の方々と接する場なので、挨拶はやはり大切だと思いました。



感想

働く人の姿から学んだこと

市役所は市民の方々のため、大洲のために活動している場所です。実際に行ってみて、挨拶や人との接し方がとても重要だとわかりました。挨拶で人とのつながりができ、そのつながりを守っていくことが大切だと思いました。

全体を通して学んだこと

それぞれの課にたくさんの仕事があり、それによって市が成り立っているんだと思いました。大変だったけど、いろんなことを教えてくださって、とても楽しかったです。

